

科学研究費補助金（特別推進研究）研究進捗評価結果

課題番号	20002001	研究期間	平成20年度～平成24年度
研究課題名	認知発達の霊長類的基盤		
研究代表者名 (所属・職)	松沢 哲郎（京都大学・霊長類研究所・教授）		

【平成23年度 研究進捗評価結果】

該当欄		評価基準
○	A+	当初目標を超える研究の進展があり、期待以上の成果が見込まれる
	A	当初目標に向けて順調に研究が進展しており、期待どおりの成果が見込まれる
	B	当初目標に対して研究が遅れており、今後一層の努力が必要である
	C	当初目標より研究が遅れ、研究成果が見込まれないため、研究経費の減額又は研究の中止が適当である
(評価意見)		
<p>本研究は、霊長類の認知について、世界的にトップレベルの研究成果を生み出ししており、この研究分野において国際的にリードしているといえる。また、研究成果の発信も国の内外を問わず十分なされている。国際的に1級の専門誌における発表だけでなく、一般向けの知識普及活動もなされており、この点も高く評価できる。ただ、人とチンパンジーの認知機能の発達的变化にどのような違いがあるのかについては、現段階では十分に解明されているとは言い難いが、今後の進展が期待される。</p>		